

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	生活
----	----

発行者 略 称	教科書名	選定委員から付された意見
東 書	どきどき わくわく あたらしい せいかつ 上 あしたへジャンプ 新しい 生活 下	・巻末の「かつどうべんりてちょう」が活用しやすい。 ・「ポケットずかん」は原寸大で掲載されており、児童の興味を引く。 ・活動や体験が中心に書かれており、わかりやすい。 ・日常の活動と関連を図りやすい視点が多い。 ・自己肯定感を高める表現が多用されている。 ・多様性への配慮が十分なされている。 ※選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。
大日本	たのしい せいかつ 上 なかよし たのしい せいかつ 下 はっけん	・紙面に凹凸がある。 ・植物の生長がわかるように紙面が工夫されている。 ・ワークシートが見にくく、子どもたちが手本としにくい。 ・語彙の少ない低学年に、意図的に語彙を増やすためのコーナーが設けられており好感が持てるが、すべてを活用するのは難しい。 ・巻末の「がくしゅうどうぐばこ」は字が小さくて見にくい。 ・透明シートの意図がはっきりせず、子どもたちが別の使い方を する可能性がある。 ・ユニークではあるが、体験をもとにした生活科の教科書として はふさわしくない。
学 図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上・下	・安全面に考慮した記述がある。 ・遠足や校外学習に際しての様々な指導が必要である。 ・学校探検の保健室の部分で「学校看護師」と表現しているが、 本市では正式には養護教諭、保健の先生と呼んでおり、指導の 際に注意が必要。 ・「和式トイレの使い方」の記載があるが、日常では和式を使うこ とがなく、取りあげる必要があるのか疑問である。

教 出	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ	・さいころを使った育みたい6つの力が明記され、教師の意識化を図る意図がある。 ・KJ法やウェビングなど、教師にとっては興味深いが、児童にとっては難しい。 ・教師の吹き出しが多い。 ・「まんぞくハシゴ」が示されているが、活用の仕方の意図がわかりにくい。 ・生活科として大切にしたい活動・体験よりも、理科・社会へのつながりを重視した構成になっている。
光 村	せいかつ 上 まいにち あたらしい せいかつ 下 だいすき みつけた	・挿絵が多く、写真が少ない。 ・絵本のように、教科書らしくない。 ・学びにつなげるには、難しいと感じる。
啓林館	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下	・自分や友達のすてきを見つける活動が、自己肯定感を高める手立てとなっている。 ・KJ法やYチャートなどの方法が例示されているが、児童にとっては難しい。 ・折り曲げることで植物の生長の様子がわかるページがあり、工夫が見られるが、折る線が示されていないため、わかりにくい。 ・流れが固定化し、児童の自由な発想が生まれにくい。
日 文	わたしとせいかつ 上 みんな なかよし わたしとせいかつ 下 ふれあい だいすき	・ページを折り曲げることで植物の生長の様子がわかるページがあり、工夫が見られる。 ・多様性への配慮が一番なされている。 ・「野さいのさいばい図かん」で脇芽をとって支柱を立てようという表現がある。 ・種から植えて観察していく活動で、実際に児童が一番よく育てているアサガオが取りあげられていないため、使いにくい。